

持続可能な地域づくり団体支援寄付金(愛称:ギフ鳥)の概要

1 事業の目的、概要

県内のNPOや市民団体など(以下「地域づくり団体」という。)が、自らの社会的意義や成果などを広報し、支援者から資金を調達できる仕組みを創り、地域づくり団体の体制基盤強化を図り、持続可能な地域づくりにつなげる。

2 事業内容

地域づくり団体の支援者から個別の団体を指定して、ふるさと納税の方法により寄附していただいた額の4/5を当該団体に交付する。

地域づくり団体の活動規模に応じて、2つのタイプを用意する。

区分	地域づくり団体支援寄付金	
	タイプ1 協賛型ふるさと納税タイプ	タイプ2 ガバメントクラウドファンディングタイプ
想定する団体	・地域に密着して活動する団体 ・活動・団体規模が小さい団体 ・既存の寄附基盤がない又は乏しい団体	・県全域や県外など広範囲で活動する団体 ・活動・団体規模が大きい団体 ・既存の寄附基盤が一定程度ある団体
対象となる事業	地域づくり団体が取り組む公益的で、県民の便益につながる事業、NPO法に掲げる20分野又は社会貢献を行う事業(団体の経常的な経費、人件費等も対象)	
対象となる団体	・NPO法20分野又は社会貢献を行う非営利団体(その他団体としての要件、活動についての要件あり)	
一団体あたりの目標金額	設定金額なし	目標金額 100万円以上
募集の方式	ふるさとチョイス(きふと:協賛型)	ふるさとチョイス(GCF) All-in方式※1
返礼品	なし (お礼状、事業報告書等を返礼品とする)	あり (地場産品基準に該当する返礼品を活用可能)

※1 目標金額を達成せずに終了した場合でも集まった分だけ支援金を受け取れる方式。

支援されたリターンは履行する義務が発生する。

集まった支援金額に関わらずプロジェクトを実施しなければならない。

